

# KiKiの広場

2014年 1月 4日

cafe NO.39  
KiKi



## あけましておめでとうございます！

穏やかな年明けとなった2014年。今年の干支は午（うま）。「物事が“うま”くいく」ように努力を惜しまず、「幸運が駆け込んでくる」ように感謝の気持ちを忘れず、2014年もスタッフ一同力を合わせて、楽しく頑張っていきたいと思います。みなさま、本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



「今月のケーキ」…「かぼちゃの焼きケーキ」350円

バターをたっぷり使用した生地にかぼちゃを練り込み、かぼちゃスライスと甘く煮た小豆をトッピングした、手作り感あふれる素朴なケーキです。温かいケーキとしても美味しいいただけます。



今月のお気に入り…「年の始めに読みたい絵本」

～「あけましておめでとう」「おもちぶとん」「ばばばあちゃんのおもちつき」「十二支のはやくちことばえほん」などなど～



「あけましておめでとう」は、「これぞ日本のお正月」がわかる絵本です。親世代？いやそれ以上の世代かな？とても懐かしくて、改めて「ああ、日本のお正月っていいなあ」と思える絵本です。



「おもちぶとん」は、お餅が大好きでお正月まで食べるのを我慢できない、ぶたのお殿様のとっても楽しいお話です。まずは絵本で初笑いを！

今月の本棚…「うまが出てくる絵本」



～「名馬キャリコ」「シャーロットとしろいうま」「ルシールはうま」「野うまになったむすめ」「たまごからうま」などなど～



「ちいさいおうち」の作者バージニア・リー・バートンの「名馬キャリコ」は、キャリコという名の賢い馬とカウボーイ・ハンクが活躍する西部劇です。場面毎に違う地の色に白黒の版画がとてもマッチしていて、細かいコマ割りと弁士のような瀬田さんの訳に、まるで映画を見るような感じでぐいぐい惹きこまれていきます。また、キャリコと一緒に表紙を飾っている“すごみやスカンチ”率いる、個性豊かな悪役5人衆も魅力の1つです。「シャーロットとしろいうま」は、「きいてね、シャーロットとしろいうまのおはなしを。」で始まる“あまのがわ”というすてきな名前の馬とシャーロットのかわいいお話です。センダックの淡い色彩が小さな本を優しさで包みこんでいるような、側に置いておきたい絵本です。



定休日について…昨年までcafe KiKiのお休みは、ヒストリアの休館日（第2火曜日）のみでしたが、今年から毎週日曜日を定休日とすることになりました。

みなさまには大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願ひ申し上げます。

新メニュー登場！「PAYSANのピザ」…ケーキ以外に何か食べ物をという声は、オープン当初からずっとありましたが、スタッフ1人ということと厨房内の事情により、色々検討はするもののなかなかご希望に応えることができませんでした。そんな中この度、阿知須の「PAYSAN」さんとの協力を得て、KiKi専用サイズで出させていただくことができるようになりました。試験的に12月中旬より常連さん始め何人かのお客さまに食べていただきましたが、美味しいと好評を得ています。慣れないことにスタッフもとまどいながらの挑戦でしたが、常連さんが温かく見守ってくださる中、なんとか美味しく出せるようになりました。

「ベーコンとトマト…780円」「ソーセージとサラミ…840円」 飲み物とのお得なセットメニューもあります。ちょっと時間に余裕のある方、ぜひ一度ご賞味してください。

